

## 令和6年度 尾張旭市サッカーリーグ戦について

### 1 リーグ戦予定 (別紙)

### 2 試合形式

- ① 参加チーム数 8チーム
- ② 試合方法 総当たりリーグ戦 → 上位4チームと下位4チームで順位決定リーグ戦
- ③ 20人登録、9人交代可、出入り自由
- ④ 試合時間 30分-5分-30分
- ⑤ 審判は1チームから3名(4審は置かない)
  - 試合前に全員のチェックを行っておく。
  - 試合開始後に来た選手はハーフタイムにチェックを受けてからしか出場できない。

### 3 確認事項

- ① 審判へのクレームはいわないようにチームで徹底しつつ、審判技術の向上も図る。
  - 別紙「みんなで審判を育てよう！」
- ② 試合日程の左側チームは、ホームのユニホームにする。
- ③ ユニホームはホームが色(白以外)、アウェーはホームと色が重ならないようにする。
- ④ ラインが薄くなったら、運営責任チームが上書きする。
- ⑤ 旭中も南グラウンドもアップに使ったところもグラウンド整備をする。
- ⑥ たばこは、各グラウンドの敷地外で吸い、吸い殻は各自、携帯灰皿などで処分する。
- ⑦ 棄権になりそうなときは、棄権にするのか、練習試合にするのかを4日前の水曜日までには、相手チームと審判チームと協会(中島)に連絡する。
  - 7人そろえばできるだけ棄権をせずに公式試合とする。
  - 棄権することにより相手チームが審判のみとなってしまうときがあるが、お互い様なので、そのまま審判のみを行ってもらう。
  - 人数不足で練習試合の予定だったが、その後人数がそろうことになってもそのまま練習試合とする。
  - 人数不足で練習試合の予定だったが、延期となり人数がそろうことになった場合は、公式試合とする。
- ⑧ 棄権の有無を順位決定に反映させる。
  - 順位決定優先事項(勝ち点→得失点差→**棄権の有無**→総得点→直接対決→抽選)
- ⑨ リーグ内で助っ人を頼む場合は、練習試合とする。

⑩ 後半の運営責任チームは旭中も南グラウンドも最終チェックをする。

- ・ ゴミ・たばこの吸い殻が落ちていたら拾う。
- ・ トイレをきれいにする。

⑪ 忘れ物や落としものについては、協会ラインで伝え、旭中と南グラウンドは協会倉庫に入れ、晴丘グラウンドは南グラウンドの協会倉庫に入れる。

⑫ 後半の運営責任チームは試合結果を写真に撮って協会ラインに載せる。

<南グラウンドに関すること>

① 南グラウンドでは、基本的に荷物を置くテラスは1チーム1か所とする。

<旭中に関すること>

- ① 旭中 玄関前で着替えをしない。
- ② 着替えの時に、下半身が露出しないように気をつける。
- ③ テニスコートにボールが入ったら南京錠をあけて取らせてもらうが、コートを荒らさない。

<晴丘グラウンドに関すること>

~~① グラウンドの駐車場には、1チーム7台までとする。協会が発行する駐車券をフロントガラスから見えるように置く。それ以外の車は、第2駐車場にとめにいく。~~

② 前半の運営責任チームは、試合結果のケースを前節の試合があったグラウンドの協会倉庫に取りに行く。(晴丘G→晴丘Gの場合は南Gの倉庫に取りに行く)

③ 後半の運営責任チームは、試合結果のケースを次節の試合があるグラウンドの協会倉庫に入れに行く。(晴丘G→晴丘Gの場合は南Gの倉庫に入れに行く)

#### 4 運営責任チームについて (別紙)

#### 5 その他

- ・ 試合結果・報告事項記入用紙 (別紙)
- ・ ユニホームの色 (別紙)
- ・ メンバー表 (別紙)
- ~~・ 晴丘G駐車券 (別紙)~~
- ・ 保険の加入について